

小5

中学受験 算数

きほん

こたえ

名前

時計算

____ 月 ____ 日

れい

長針と短針の進む速さの差は、1分間に $6 - 0.5 = 5.5$ (度)3時のとき、長針と短針が重なるのは、短針との差 30° を 5.5° でうめるので $30 \div 5.5 = 3$ 時 32と8/11 分

1 長針と短針の角度 基本

次の問いに答えなさい。

- ☐ (1) 4時のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 4 = 120 \quad \text{答え } 120\text{度}$$

- ☐ (2) 5時から6時までの間で、時計の長針と短針がぴったり重なるのは5時何分ですか。

$$30 \times 5 \div 5.5 = 27\frac{3}{11} \quad \text{答え } 5\text{時 } 27\frac{3}{11} \text{ 分}$$

- ☐ (3) 11時46分のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 11 + 0.5 \times 46 = 353 \quad 6 \times 46 = 276 \quad 353 - 276 = 77 \quad \text{答え } 77\text{度}$$

- ☐ (4) 7時のとき、時計の長針と短針がつくる小さいほうの角度は何度ですか。

$$30 \times 7 = 210 \quad 360 - 210 = 150 \quad \text{答え } 150\text{度}$$

できた / 4問